

# 平成29年における労働災害発生状況

平成29年2月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

# 業種別労働災害発生状況 その1

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

業種別	平成29年			平成28年			対前年		業種割合 (%)	平成28年速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	10	670	680	9	658	667	13	1.9	100.0	72	6,440	6,512
製造業	4	116	120	1	125	126	-6	-4.8	17.6	7	1,211	1,218
食料品		61	61		62	62	-1	-1.6	9.0	1	616	635
木材・家具		11	11		9	9	2	22.2	1.6		104	107
紙・印刷		2	2	1	2	3	-1	-33.3	0.3	2	26	29
窯業・土石		6	6		2	2	4	200.0	0.9		43	44
金属・機械	2	19	21		29	29	-8	-27.6	3.1	2	205	212
その他	2	17	19		21	21	-2	-9.5	2.8	2	182	191
鉱業												
鉱山											1	1
土石採取業										1	13	14
建設業	2	76	78	5	79	84	-6	-7.1	11.5	28	866	894
土木工事業	2	31	33	1	19	20	13	65.0	4.9	11	257	268
建築工事業		27	27	1	26	27			4.0	10	336	346
木造建築業		9	9		17	17	-8	-47.1	1.3	2	140	142
その他		9	9	3	17	20	-11	-55.0	1.3	5	133	138
交通運輸事業		47	47		37	37	10	27.0	6.9	1	260	261
陸上貨物運送事業	1	105	106	1	78	79	27	34.2	15.6	12	755	767
道路貨物運送	1	99	100	1	77	78	22	28.2	14.7	12	709	721
陸上貨物取扱		6	6		1	1	5	500.0	0.9		46	46
港湾運送業		1	1				1		0.1		9	9
林業		9	9		20	20	-11	-55.0	1.3	5	120	125
水産業		3	3		4	4	-1	-25.0	0.4	2	168	170
商業	1	104	105		106	106	-1	-0.9	15.4	4	938	942
清掃・と畜業		34	34		40	40	-6	-15.0	5.0		347	347
上記以外の事業	2	175	177	2	169	171	6	3.5	26.0	12	1,752	1,764

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

# 業種別労働災害発生状況 その2

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	平成29年			平成28年			対前年		業種割合 (%)	平成28年速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		2	2	1	5	6	-4	-66.7	0.3	2	98	100
畜産業		18	18		23	23	-5	-21.7	2.6	3	247	250
金融・広告業		9	9		4	4	5	125.0	1.3		59	59
映画・演劇業											1	1
通信業		32	32		24	24	8	33.3	4.7		133	133
教育・研究業		9	9		2	2	7	350.0	1.3	1	52	53
保健・衛生業		46	46		47	47	-1	-2.1	6.8	1	549	550
接客・娯楽業		25	25		32	32	-7	-21.9	3.7	1	340	341
その他の事業	2	34	36	1	32	33	3	9.1	5.3	4	273	277
合計	2	175	177	2	169	171	6	3.5	26.0	12	1,752	1,764

「第三次産業」の内訳

業種別	平成29年			平成28年			対前年		業種割合 (%)	平成28年速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	104	105		106	106	-1	-0.9	15.4	4	938	942
うち小売業	1	83	84		94	94	-10	-10.6	12.4	3	769	772
金融・広告業		9	9		4	4	5	125.0	1.3		59	59
映画・演劇業											1	1
通信業		32	32		24	24	8	33.3	4.7		133	133
教育・研究業		9	9		2	2	7	350.0	1.3	1	52	53
保健・衛生業		46	46		47	47	-1	-2.1	6.8	1	549	550
うち社会福祉施設		35	35		27	27	8	29.6	5.1	1	384	385
うち医療保健業		10	10		18	18	-8	-44.4	1.5		147	147
接客・娯楽業		25	25		32	32	-7	-21.9	3.7	1	340	341
うち飲食店		10	10		9	9	1	11.1	1.5		137	137
うち旅館業		9	9		13	13	-4	-30.8	1.3		83	83
うちゴルフ場										1	58	59
清掃・と畜業		34	34		40	40	-6	-15.0	5.0		347	347
その他の事業	2	34	36	1	32	33	3	9.1	5.3	4	273	277
うち警備業	1	15	16	1	14	15	1	6.7	2.4	1	77	78
合計	3	293	296	1	287	288	8	2.8	43.5	11	2,692	2,703

# 平成29年における死亡災害発生状況 [速報]

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

業種	平成29年		平成28年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	10 ( 1 )	100.0	9 ( 2 )	100.0	1	11.1	2	28.6
製造業	4 ( 0 )	40.0	1 ( 0 )	11.1	3	300.0	3	300.0
鉱業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
建設業	2 ( 0 )	20.0	5 ( 1 )	55.6	-3	-60.0	-2	-50.0
交通運輸事業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
陸上貨物運送事業	1 ( 1 )	10.0	1 ( 1 )	11.1	0	0.0	0	—
港湾運送業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
林業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
その他の事業	3 ( 0 )	30.0	2 ( 0 )	22.2	1	50.0	1	50.0

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

# 平成29年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

業種	平成29年		平成28年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	3 ( 0 )	100.0	2 ( 0 )	100.0	1	50.0	1	50.0
小売業	1 ( 0 )	33.3	0 ( 0 )	0.0	1	—	1	—
医療保健業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
社会福祉施設	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
ビルメンテナンス業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
ゴルフ場の事業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
警備業	1 ( 0 )	33.3	1 ( 0 )	50.0	0	0.0	0	0.0
農業・畜産業	0 ( 0 )	0.0	1 ( 0 )	50.0	-1	-100.0	-1	-100.0
水産業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
その他	1 ( 0 )	33.3	0 ( 0 )	0.0	1	—	1	—

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。



# 平成29年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他 の事業 計	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99		
		製	鉱	土	建	道	陸	港		林	水	起 因 物	原	動	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	人	用	そ の 他 の 装 置 設 備	仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物 等	危 険 物 ・ 有 害 物 等	材	荷	自 然 環 境 等	そ の 他 の 起 因 物	起 因 物 な し	分 類 不 能
1	墜落・転落	1								1																												
2	転倒																																					
3	激突																																					
4	飛来・落下																																					
5	崩壊・倒壊				1					1																								1				
6	激突され	1								1									1																			
7	はさまれ・巻き込まれ	1			1					2	4			3		1																						
8	切れ・こすれ																																					
9	踏抜き																																					
10	おぼれ								1		1									1																		
11	高温・低温の物との接触																																					
12	有害物等との接触	1									1																											
13	感電																																					
14	爆発																																					
15	破裂																																					
16	火災																																					
17	交通事故(道路)					1					1																											
18	交通事故(その他)																																					
19	動作の反動・無理な動作																																					
90	その他																																					
99	分類不能																																					
	合計	4			2	1				3	10			3		1		1	1	1													1	1		1		

# 平成29年 署別・業種別死亡災害発生状況

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製造業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物 運送業	その他の 運輸業	陸上貨物 取扱業	港湾運送業	林業	水産業		
署別													
札幌中央	1												1
札幌東	1												1
函館													
小樽													
岩見沢													
旭川												2	2
帯広	1												1
滝川													
北見					1								1
室蘭	1						1						2
釧路													
名寄					1								1
留萌													
稚内													
浦河													
苫小牧												1	1
倶知安													
計	4				2	1						3	10



# 平成29年 署別・業種別死傷災害発生状況

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				交 通 運 輸 事 業	陸上貨物運送事業			港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	商 業		社 会 福 祉 施 設	飲 食 店	清 掃 ・ と 蓄 業	左 記 以 外 の 事 業	対 前 年 比 増 減 率	
		計	食 料 品 製 造 業	木 材 ・ 家 具	紙 ・ 印 刷	窯 業 土 石 製 品	金 属 ・ 機 械	そ の 他 製 造 業	鉱 山	土 石 採 取 業	計	土 木 工 事 業	建 築 工 事 業	木 造 建 築 業		そ の 他 建 設 業	計	道 路 貨 物 運 送 業				陸 上 貨 物 取 扱 業	小 売 業						そ の 他 商 業
札幌中央	106	12	5			4	3			9	2	4	1	2	11	19	19				19	19		6	2	9	19	-3.8%	
	102	8	3			3	2			8	2	4	2		13	18	15	3			16	13	3	3	2	7	27		
札幌東	119	19	9			5	5			13	2	4	3	4	12	17	17				30	27	3	4	3	5	16	11.8%	
	133	21	16			3	2			13	4	5	2	2	12	31	30	1			20	14	6	6	1	5	24		
函館	49	13	9	1	1	2				7	2	3	1	1	4	4	4			2	5	4	1			2	12	12.2%	
	55	14	9	1		1	2	1		3		2		1	1	8	7	1		1	9	9		5	1	2	11		
小樽	23	5	4	1						3	2	1			2						4	4					2	7	
	23	9	6			1	2			3	1	2			1	2	2			1	2	2		1		2	2		
岩見沢	17	3	1			1	1			2	1		1			3	3				3	2	1			1	5	-29.4%	
	12	2	2							3	2	1			1	2	2			1	1		1			1	1		
旭川	41	5	1	1		2	1			7	3			4	1	5	4	1		2	7	6	1	1		4	9	2.4%	
	42	8	2	4		1	1			4	3	1			3	2	2			2	8	8		4		2	9		
帯広	57	18	11	1		6				5		3	2			5	5			5	10	9	1	2		3	9	-24.6%	
	43	7	6				1			7	3	2	2		4	9	9			1	4	3	1	2	1	2	6		
滝川	19	6		1		2	3			3		1	2		1	2	2			1	3	2	1				3	5.3%	
	20	2				1	1			6	3	2	1			4	4				4	3	1		1	2	1		
北見	44	8	7	1						11	2	5	4		1	6	6			3	6	4	2	1		1	7	-20.5%	
	35	6	4			1	1			8	6	2			2	2	2				10	5	5	1	1	1	4		
室蘭	21	3	1	1			1			2	1			1	1						6	5	1	2		2	5	47.6%	
	31	5				1	3	1		4	1	2	1		2	4	4				8	8			2	3	3		
釧路	50	15	6			5	4			5		3	2		2	6	6			2	1	3	3		4	1	4	7	6.0%
	53	16	6	3		5	2			4	1	3			2	6	6				11	8	3	3		2	9		
名寄	16	3	1	1	1					2	1	1									3	3		1		1	6	25.0%	
	20	3	1	1			2			4	1	1	1	1	1	3	3			1	1	1		1		1	5		
留萌	6	1	1							3				3							1	1					1	16.7%	
	7									2	2				1	1	1				1	1				1	1		
稚内	8	1	1							2				2										2		3			
	8	2	1	1						2	2				1	2	2										1		
浦河	23									1			1							4	1	1	1				15	-43.5%	
	13	1					1									2	2				1			1			8		
苫小牧	55	13	4	1	1	2	2	3		7	3	1		3	1	12	12			1	4	3	1	3	2	2	10	21.8%	
	67	13	4	1	1	1	3	3		5	1	2		2	3	8	7	1		1	1	10	8	2	7	4	15		
倶知安	13	1	1							2	1	1			1					2		1			1	1	4	23.1%	
	16	3	2		1					2	1		1			2	2			3					1		5		
合計	667	126	62	9	3	2	29	21		84	20	27	17	20	37	79	78	1		20	4	106	94	12	27	9	40	135	1.9%
	680	120	61	11	2	6	21	19		78	33	27	9	9	47	106	100	6	1	9	3	105	84	21	35	10	34	132	
対前年比増減率	1.9%	-4.8%	-1.6%	22.2%	-33.3%	200.0%	-27.6%	-9.5%		-7.1%	65.0%		-47.1%	-55.0%	27.0%	34.2%	28.2%	500.0%		-55.0%	-25.0%	-0.9%	-10.6%	75.0%	29.6%	11.1%	-15.0%	-2.2%	

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

平成29年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

平成29年1月1日～平成29年2月28日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号										起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99
	業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他	計		原動機	動力機	木材加工機	建設用機械	金属加工用機械	一般動力機	車両系木材伐出機械等	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学装置	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用器具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構造物等	危険物・有害物等	材料	荷等	自然環境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能
1 墜落・転落	15			25	33	1	1		38	113				3		1		1	30								26	1	40		1	4	6				
2 転倒	38			23	31	31		3	2	157	285							1	3	6						3	7		47		4	2	210		2		
3 激突	5			2	2	2	1		1	14	27								2	3						1	2	2	9		1	3	3		1		
4 飛来・落下	9			8	3		2		3	1	6	32		1	2	2											4		1		9	6	7				
5 崩壊・倒壊	1			3	1					4	9															1	1				2	2	3				
6 激突され	5			4	1	3				15	28			1	3				2		2					3	2		2			1	9		3		
7 はさまれ・巻き込まれ	27			8	9		2			16	62			2	1	8	2	9		18						8	1		5		3	3				2	
8 切れ・こすれ	9			2	1				1	15	28			4		2	6									11		2		2							
9 踏抜き																																					
10 おぼれ									1	1	1									1																	
11 高温・低温の物との接触	3								3	6	6											1							1			4					
12 有害物等との接触	1								1	2	2																		1			1					
13 感電																																					
14 爆発																																					
15 破裂																																					
16 火災																																					
17 交通事故(道路)	4			2	10	7		1	23	47	47									13	33												1				
18 交通事故(その他)																																					
19 動作の反動・無理な動作	3			1	9	3	1		23	40	40							1	2	2						2		1	9		1	6	7		9		
90 その他																																					
99 分類不能																																					
合計	120			78	100	47	6	1	9	3	316	680		2	6	15	6	18		5	69	47			1		29	43	6	113	2	23	27	251		17	

# 平成29年 製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
29	1	18時台	その他の製造業	30人以上49人	はさまれ・巻き込まれ	一般動力機械	被災者は、工場内において点検整備後のトラックの検査作業中、トラックをブレーキテスターに載せ制動力を確認したところ、左前輪ブレーキに不具合があったため、当該テスターを稼働させたまま、トラックの左前方より車体下部に潜り込んだところ、トラック左前輪とテスターの前側ローラーとの間に巻き込まれたもの。
29	1	13時台	その他の製造業	10人未満	墜落・転落	仮設物、構築物等	被災者は、ユニットハウス製造現場において、意識不明の状態で見つかったものを発見されたもの。はしごによりユニットハウス屋根上(高さ2.6m)に上り、墜落したものと推定される。
29	2	9時台	鉄鋼業	10人以上29人	有害物等との接触	危険物・有害物等	被災者は、製鋼製造工程で発生するダストの無害化処理の作業中、フォークリフトでダストを処理場所に運搬してミキサーにセットした後、一緒に作業する同僚を呼びに行く予定であったが、呼びに来なかったため、不審に思った同僚が処理場所に行ってみたところ、何らかの薬液が入ったペール缶にもたれ掛かり意識を失っていた被災者を発見したもの。
29	2	18時台	金属製品製造業	50人以上99人	激突され	動力クレーン等	被災者は、資材置き場において天井クレーンを使用してトレーラーの荷台からH型鋼材(長さ約9m、重さ約2.7トン)を架台の上に設置した際、H型鋼材が倒れ隣のH型鋼材との間に挟まれたもの。

# 平成29年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
29	1	20時台	土木工事業	50人以上 99人	崩壊・倒壊	環境等	被災者は、トンネル工事現場の切羽において、発破作業のためドリルジャンボにより穿孔作業後に火薬の装薬作業のため、ドリルジャンボのマンゲージに上がり装薬箇所へ移動中、鏡面全体の約3/4が崩落(高さ7.9m、奥行き約0.5m、玄武岩の推定崩落量32立方メートル)し、マンゲージごと岩塊の下敷きとなったもの。
29	2	10時台	土木工事業	30人以上 49人	はさまれ まれ・巻き込	建設用等機械	被災者は、河川工事現場の根継工の床掘作業において、深さ91cmの掘削場所でドラグショベルの運転者へ合図を行っていたところ、ドラグショベルの運転者が被災者の合図に従い作業装置を操作しバケットを押し出した際に、バケットに被災者が押され、背後のコンクリート壁とバケットの間に挟まれたもの。

# 平成29年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
29	1	11時台	道路貨物運送業	10人以上29人	交通事故（道路）	動力運搬機	被災者は、トレーラー（ダンプ形状：18トン車）の積み荷を下ろした後、国道を空荷で走行していた時、路面が凍結していたためスリップして対向車線（片側1車線）にはみ出し、対向車線を走行していたトレーラーと正面衝突したものの。

## 平成29年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
29	1	13時台	その他の事業	10人以上 29人	はさまれ まれ・巻き込	建設用等機械	被災者は、建設工事現場において、一般車両等の誘導員として現場に入場していたが、作業開始に伴う除排雪作業のため、トラクターショベルを運転操作していた労働者がトラクターショベルを後退させたところ、トラクターショベルの後方に倒れている被災者を発見したものの。
29	1	7時台	その他の事業	30人以上 49人	おぼれ	乗物	被災者は、大型貨物船の接岸に伴う綱取り作業船による係留作業において、大型貨物船から降ろされた係船ロープを作業船に取り付け、岸壁の係留設備まで運ぶため操船中、たるんで海中に沈んだ係船ロープが大型貨物船のスクリュウに巻き込まれたため、作業船が海中に引き込まれて転覆・沈没し、沈没した船の操舵室で発見されたものの。
29	2	10時台	小売業	100人以上 299人	はさまれ まれ・巻き込	建設用等機械	被災者は、ガソリンスタンドの敷地内において、寄せ集められた雪を4トントラックへ積み込む作業をしていたトラクターショベルに轢かれたもの。トラクターショベルを後退させた際にガタンという音がしたため、運転者が運転席から降りて確認したところ、仰向けで地面に倒れているところを発見された。

## 前月把握分

発生年	発生日	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
29	2	9時台	鉄鋼業	10人以上 29人	有害物等との接触	危険物、有害物等	被災者は、製鋼製造工程で発生するダストの無害化処理の作業中、フォークリフトでダストを処理場所に運搬してミキサーにセットした後、一緒に作業する同僚を呼びに行く予定であったが、呼びに来なかったため、不審に思った同僚が処理場所に行ってみたところ、何らかの薬液が入ったペール缶にもたれ掛かり意識を失っていた被災者を発見したものの。
29	2	10時台	小売業	100人以上 299人	はさまれ・巻き込	建設用等機械	被災者は、ガソリンスタンドの敷地内において、寄せ集められた雪を4トントラックへ積み込む作業をしていたトラクターショベルに轢かれたもの。トラクターショベルを後退させた際にガタンという音がしたため、運転者が運転席から降りて確認したところ、仰向けで地面に倒れているところを発見された。
29	2	10時台	土木工事業	30人以上 49人	はさまれ・巻き込	建設用等機械	被災者は、河川工事現場の根継工の床堀作業において、深さ91cmの掘削場所でドラグショベルの運転者へ合図を行っていたところ、ドラグショベルの運転者が被災者の合図に従い作業装置を操作しバケットを押し出した際に、バケットに被災者が押され、背後のコンクリート壁とバケットの間に挟まれたものの。
29	2	18時台	金属製品製造業	50人以上 99人	激突され	動力クレーン等	被災者は、資材置き場において天井クレーンを使用してトレーラーの荷台からH型鋼材(長さ約9m、重さ約2.7トン)を架台の上に設置した際、H型鋼材が倒れ隣のH型鋼材との間に挟まれたものの。